令和８年度 人材育成と施設保全活動の支援

多面的機能支払交付金（日本型直接支払交付金）

担い手に集中する地域資源の維持管理を地域で行うことで、担い手の負担を軽減することを目的とし、地域共同で行う、農業・農村のもつ多面的機能を支える活動、地域資源の質的向上を図る活動、水路等の施設の長寿命化の活動を支援する事業。

単位：千円

令和８年度			
事業区分	実施地区	事業及び活動内容	事業費
推進交付金	北部12市町村	活動組織と締結する協定の事務及び活動組織に対する指導事務と活動の実施確認、その他実施に必要なことについて	880
支援交付金	北部12市町村（15地区）	（1）農地維持支払 ①地域資源の基礎的保全活動（農地法面の草刈、水路の泥上げ、農道の砂利敷き等） ②農村の構造変化に対応した体制の拡充・強化、長寿命化のための活動 （2）資源向上支払 ①地域資源の質の向上を図る共同活動（水路、農道、ため池の軽微な補修、農村環境保全活動の幅広い範囲等） ②施設の長寿命化のための活動 （農業用用排水路の補修・更新等）	79,901



伊江村



伊平屋村

中山間地域等直接支払交付金（日本型直接支払交付金）

農業生産活動を行う上で、地理的・経済的条件が厳しい地域において、担い手の減少と耕作放棄地の発生防止のために、担い手農業者の育成等による農業生産の維持を通して多面的機能の確保を目的とする事業

単位：千円

令和８年度				
事業区分	活動地区	事業内容と目的	事業費	合計
推進交付金	伊是名村	集落説明会の開催、基準額計算説明会の開催、その他推進事務の実施に必要な事項。	40	69
	伊平屋村		29	
支援交付金	伊是名村	認定農業者の育成、農作業の共同化、農業施設維持管理等、集落協定に基づく作業によって農地の保全や農作業の負担軽減を図り、集落の農業生産活動体制整備を図る。	15,716	23,453
	伊平屋村		7,737	



道路草刈作業（伊是名村）



景観作物植え付け（名護市）

最適土地利用対策モデル支援事業

地域ぐるみの話合いにより、営農を続けて守る農地、粗放的利用を行う農地等を区分し、実証的な取組を行いつつ、土地利用構想の策定、整備事業を支援する。

実施地区	事業内容	事業費
金武町・伊平屋村	荒廃農地・遊休農地解消、話合い・協議、実証試験、土地利用構想策定	15,501




令和８年度 人材育成と施設保全活動の支援

「沖縄、ふるさと百選」認定事業

〔認定の対象と部門〕
農林水産業と関わりを持ち、地域が誇れる魅力ある農山漁村を形づくる「ふるさとづくり」を、下記の基準により認定します。
1．集落部門：人々の生活、地域の特色等が反映され調和の取れていると認められる地域
2．生産部門：生産基盤の保全、新しい生産活動等周辺環境と調和していると認められる地域
3．交流部門：農山漁村の祭り、イベント、生業体験等を通じまちと村の交流があると認められる地域

北部市町村別認定団体数（～R7.4末現在）


83年度認定　伊是名村・伊是名漁業組合
『地域の特性を活かしたモズク生産でふるさとづくり』


朝市の風景


イベントへの出店

部門	市町村地区	団体名	認定名	認定年度
集落部門	本部町渡久	渡久地区	伝統文化の息づくふるさづくり	H19
	宜野座村惣慶	惣慶区老人会緑化推進部	高齢者が生きがい活動できるふるさづくり	H19
	宜野座村松田	宜野座村松田区	豊富で安心な水とふるさづくり	H20
	伊是名村Mitsu	Mitsu	癒しのふるさづくり	H21
	伊江村川平区	川平区	水辺環境を守り続けるふるさづくり	H22
	今帰仁村今泊	今泊地区	世界遺産上にある村人たちに誇れるふるさづくり	H23
	国頭村与那	与那区	地域資源を活かしたウミンチュアイデアふるさづくり	H25
	伊是名村勢理客	勢理客区	海風・緑・文化を感じる勢理客すこやかふるさづくり	H25
	恩納村名嘉真	名嘉真自治会	海岸散歩で豊かな心、健康的なふるさづくり	H26
	今帰仁村諸志	諸志区	伝統芸能と世代をつなぐふるさづくり	H28
	名護市嘉陽区	嘉陽区	伝統文化で繋ぐ豊かなふるさづくり	H29
	宜野座村宜野座区	宜野座区	歴史を継承し育まれるふるさづくり	H29
	宜野座村漢那区	漢那区	400年続く伝統行事 漢那棒踊りのふるさづくり	R1
				北部圏　14団体
生産部門	伊江村伊江島	伊江地域資源保存会	水と一つの営農、観光と調和するふるさづくり	H20
	国頭村与那	国頭村ウンブー直結温泉自然学習会	今日もウンブーと戯れ子育成のふるさづくり	H21
	今帰仁村諸志	諸志区	なまみん豊富なヒージャーミルクに恵まれるふるさづくり	H22
	伊江村真謝	伊江村真謝農業研究会「真年会」	伊江島生まれ・育ち健やかふるさづくり	H22
	名護市宇茂佐区	宇茂佐区	シークヮーサーのように香りふるさづくり	H22
	宜野湾市嘉数3	宜野湾市嘉数高台地区	チンスコウで育て、環境に優しい農業にふるさづくり	H23
	名護市羽地	名護市羽地大保漁協	潤んだ水と緑と大地が織りなすふるさづくり	H23
	伊平屋村	伊平屋村農業振興協会	モズク養殖を通して、自然環境と調和と豊かさにつながるふるさづくり	H24
	伊江村	伊江村生活研究会	農業体験民泊を中心に、観光で賑わいのあるふるさづくり	H24
	伊江村	伊江村農業士会	農と心豊かでチャレンジ精神に満ちたふるさづくり	H25
	伊江村	伊江村農業士会女性研究部	地元産物を活用・食文化継承・生活に潤いのあるふるさづくり	H25
	伊是名村	伊是名農協同組合	地域の特性を活かしたモズク生産でふるさづくり	H25
	名護市	屋我地島観光	屋我地島観光で美味あふれるふるさづくり	R6
				北部圏　13団体
交流部門	伊是名村	東江	癒しのふるさづくり	H19
	本部町伊豆味	伊豆味村づくり推進協議会	古き良き伝統を守るふるさづくり	H21
	金武町金武	金武区	豊富な農村空間体験を提供するふるさづくり	H23
	今帰仁村謝名	謝名農業ファーム	もぎ取りふるさづくり	H24
	恩納村前兼久	マリトピカラー学習館	いきいきふるさづくり	H24
	本部町渡久	渡久地区	むかしから変わらないふるさづくり	H25
	伊江村村民	伊江島人夢江源郷実行委員協会	ヒューマンウーマンからなるふるさづくり	H27
	本部町大浦湾	海洋深layer管理・活用の会	ツーリズム・生業・景観に広げるふるさづくり	H28
	今帰仁村	チームわかば	農村の美しさのため、チームわかばのふるさづくり	H29
	大宜味村	伊武久・おばあちゃんクラブ有志	人と自然の文化が響き合う大宜味村のふるさづくり	R1
				北部圏　10団体

ふるさと農村活性化基金

過疎化、高齢化等の著しい進行により、地域の活力が低下しつつあるなかで、農地や土地改良施設の有する多面的機能の良好な発揮と地域住民活動の活性化を図るため、地域住民活動を推進する人材の育成、施設や農地の利活用及び保全整備活動の促進に対する支援を目的とする事業

単位：千円

令和８年度				
活動名	活動組織	活動地区	活動内容	支援額
文化的資源の保全とイベント情報による旅行に受け継ぐ農村ふれあいづくり	鈴木区区	本部町鈴木区区	農道沿い及び川の周水・雑草の伐採や、排水路等の清掃作業をし、農業環境の充実と地域活動の向上を図る。 伊所今文化的資源の保全の為、周辺環境の整備を行い、永く後世に引き継いでいく。	489
伊所の環境整備と農業体験活動を通し世代間交流を図り心豊かなまちづくり	渡久地区	本部町渡久地区	農道沿いや排水路沿の草刈、雑木の剪定・伐採を行う。 伊所に看板（名称、説明など）を設置する。 遊休農地を活用し農地体験を行う。 渡伊地にコスモスやアマリリスを植栽し地域景観の向上を図る。 こどもから高齢者まで共同で作業することで世代間交流が深まり伝承行事の継承に繋げる。	985
農道環境整備を通し世代間交流と地域の御嶽、拝所の文化継承づくり	谷茶区	本部町谷茶区	農道沿いの雑木の伐採作業、拝所、御嶽の美化整備。 御嶽、拝所やおきなわの絶木百選のデイゴ周辺の美化清掃を住民で行い、文化資源の大切さを共通認識し、後世へ継承していきたい。	1,000
為又区環境保全活動	為又区	名護市為又区	農道の草刈・剪定・雑木の伐採・排水溝の土砂除去作業、環境美化活動を行う。	489
屋我区環境保全と伝統文化の継承活動	屋我区	名護市屋我区	農道の草刈・剪定・雑木の伐採・排水溝の土砂除去作業、環境美化活動を行う。また名所、旧跡、到社巡（アサガ）の清掃を行う。	583
安部区環境保全活動	安部区	名護市安部区	農道の草刈・剪定・雑木の伐採・排水溝の土砂除去作業	554

農業用水利施設管理・機能保全事業

単位：千円

事業名	地区名	市町村名	事業主体	令和８年度 事業量	令和８年度 事業費	事業の目的
基幹水利施設管理事業	羽地大川	名護市・今帰仁村	名護市	基幹水利施設管理一式	82,940	基幹水利施設等について、社会経済情勢等に対応した管理を行うことによりその効用の適正な発揮を図る。
水利施設管理強化事業	羽地大川	名護市・今帰仁村	名護市	水利施設管理強化一式	9,445	農業水利施設の役割に応じて施設管理者を支援し、多面的機能の適正な発揮を図る。
	伊是名	伊是名村	伊是名村		33,630	
	伊江	伊江村	伊江村		10,870	

国頭村

「森と水とやすらぎの里“くにがみ”」沖縄本島最北端に位置し、村土の８割にも及ぶ森林にはノグチゲラ、ヤンバルクイナ、ヤンバルテナガコガネなどの国指定天然記念物が生息するなど、優れた自然環境を有し、世界自然遺産推薦地として本村のみならず沖縄県、日本及び世界の貴重な財産となっています。

農業は本村の基幹産業であり、マンゴー、タンカン、小菊、木材は県の拠点産地に認定されており、さとうきびやパインアップルなども多く栽培されています。

恵まれた自然を活かしたエコツーリズム、修学旅行生の民泊など第三次産業での新たな取り組みが始まっていますが、これらを第一次産業や第二次産業と連携した６次産業化への展開を図り、活力あるむらづくりを推進していきます。


やんばる学びの森


新茶 奥みどり


マンゴー


タンカン


やんばるのあしあと(クッキー)


からさ茶(ティーバッグ)


森林セラピー

大宜味村

「長寿日本一大宜味村」沖縄本島の北部に位置する、人口約3,000人の村です。本村は「やんばる」と呼ばれる沖縄本島の北部に位置し、山・川・海の大らかな自然に囲まれており、国頭村、大宜味村、東村の三村は2021年7月26日国連教育科学文化機関（ユネスコ）の世界自然遺産に登録されました。平和と自然を愛し人情に恵まれた「ぶながや」たちが、永住地と定め棲みついたロマン溢れる村です。急速に進む近代化の嵐の中で、本村は芭蕉布を守り育て、豊かな自然はシークヮーサーを産し、健康・長寿を育んできました。喜如嘉（きじょか）地域では伝統の芭蕉布が完全な手作業で行なわれており、伝統を継承している「喜如嘉の芭蕉布保存会」が国指定重要無形文化財保持者としての認定や、国指定重要無形民俗文化財の豊年祈願行事、塩屋湾のウンガミなども毎年行われています。主要産業は第一次産業で、山地におけるシークヮーサーやマンゴー、シイタケの栽培が盛んです。

また、令和2年2月22日にオープンした『道の駅おおぎみ　やんばるの森ビジターセンター』では、地元の中学生が商品開発した「シークヮーサー酢SKS+S」など大宜味村産の農林水産物が多く販売されています。

本村の森林や河川は貴重な資源であり、美しい海とともに村土への愛着を育んでおり、これらの自然資源は癒やしを求め観光客を惹きつけていることから、今後も保全を継続しつつ、気候風土を活かした特産物の生産、新たな作物を含めた産業振興に取り組み、「豊かな自然環境の保全と新たな産業の振興」の取組を進めてまいります。


道の駅おおぎみ やんばるの森ビジターセンター


シークヮーサー果実



シークヮーサー加工品


芭蕉布工芸品


そば

東村

は、「山原（ヤンバル）」と呼ばれる本島北部の東海岸に位置し、北は国頭村と大宜味村、南西は名護市と接し南東は太平洋に面しています。村の総面積の約73%が山林原野に囲まれ、イタジイを中心とする照葉樹が生育し、豊かな自然環境の中、ノグチゲラやヤンバルクイナ、ヤンバルテナガコガネなど数多くの貴重な生物が生息してます。本村の基幹産業は農業で、主に国頭マージの酸性土壌であるため、加工用パインアップルを主体とする農業が主でありましたが、近年では経営の安定化を図るため、生食用パインアップルやカボチャ、園芸施設の導入が図られております。

観光面においては、「交流型農村」を推進しており、エコツーリズム、グリーンツーリズム、ブルーツーリズム等と連携した体験・滞在型観光の民泊事業が活発に展開されております。この様なエコツーリズムを中心とする観光事業は、自然豊かな本村にとって、地域の特色を活かした新しい産業の先駆けとして、注目を集めております。

今後は、こうした特色を最大限に活かし、本村の基幹産業である農業を始め観光事業の他、各種産業との連携を上り一層強めつつ、自然の保護と活用の適正なバランスをとりながら、「ひと・むら・自然が共生する未来に輝く農村」をめざして村の活性化を図っていきます。


ハウスパイン


パインの収穫体験


パインアップル コンフィチュール


パインアップルジャム


パインアップル ドレッシング


パイン風味の ポン酢


BBQソース


タコライスソース

本部町

は、本部半島の先端に位置しており、南東に名護市、東北に今帰仁村と隣接し、西の洋上には伊江島、北方には伊是名島、伊平屋島を望むことができます。

本町は周辺離島との航路が就航していたこともあり、交通の要所として栄えてきました。現在では、本部港が国の特定地域振興重要港湾に指定され、伊江、東京、大阪、鹿児島航路が就航するなど、北部地域の振興の拠点となる港湾として機能しています。

また、日本一早咲きの桜の名所で知られる八重岳や、沖縄海岸国定公園に指定されている山里円錐カルスト地域の山々、白砂が眩しい瀬底ビーチや水納ビーチなど海と山の豊かな自然がバランスよく融合する風光明媚なまちです。

これらの豊かな自然を生かし本町では、シークヮーサーやタンカン、アセロラ、輪菊などの農業や、カツオ漁、クロマグロやモズクの養殖などの漁業、もとぶ牛やあぐー豚などの畜産業のほか、琉球藍による藍染や木工芸、陶芸などの工芸も盛んに行われています。


物流センター


アセロラ


本部牛


カツオ


タンカン


シークヮーサー


輪ギク

今帰仁村

豊かな自然に恵まれ、古くから農業と漁業が盛んに営まれてきた今帰仁村。14世紀はじめ今帰仁城を居城とした北山王が本島北部（ヤンバル地域）一帯を治め、琉球の三山（南山、中山、北山）時代を形成したといわれています。

現在では「琉球王国のグスク及び関連遺産群」の一つとして「今帰仁城跡」が世界遺産に登録され国内外から注目を集めています。また、架橋により結ばれた古宇利島には古くから語り継がれてきた「人類発祥伝説」や多くの「祭祀」が現存し、「神秘の島」として知られています。

昨今の少子・高齢化社会、高度情報化社会の波にもまれながら、「ムラ・人・農が織りなすゆがふむら・今帰仁」を将来像として掲げている本村では、農業を基軸としつつ商工観光にも力をいれ、多くの来訪者に「今帰仁村に来てよかった、またこの村に遊びに来たい。」と思われるような村づくりを行っていきます。


今帰仁の駅 そーれ


パインカット


マンゴー


今帰仁村のアグー


スイカ


ぶどう


雲草(クワンソウ)

名護市

名護市は沖縄本島北部に位置し、竹富町、石垣市に次いで県下３番目の広大な面積を有する自然豊かな北部地域の中核都市として機能しています。

名護のまちは、名護湾、大浦湾と二方に開けた美しい海があり、そして緑深い山々に抱かれた山紫明水の地にあります。この恵まれた自然を活かし、地域の基幹産業である農林水産業については担い手の育成、６次産業化、地場産品の消費拡大、漁港の利活用等の取り組みを広げ他地域にはない生産性の高い特色あるまちづくりを目指します。




ゴーヤー


シークヮーサー


タンカン


菊


かぼちゃ

アレカヤシ

宜野座村

の基幹産業である農業は、近代的農業施設・機械設備と最新の技術を駆使して生産性の高い安定した経営が行われている。特産物の男鈴蘭と菊、蘭等の花卉及びマンゴー等の熱帯果樹、肉用牛の産地が形成され、生産が大幅に拡大し、県内外への出荷が盛んに行われており更に基幹産物のさとうきびは輪作体系と間作体系の確立により、農業生産の特化と拡大が進展している。漁業は、本村の沿岸に広がる豊かな珊瑚礁海域を中心に、人工漁礁を設置してのパヤオ漁やウニ、モズクなどの有用水産動植物の種苗の生産、放流、育成などの資源維持培養型、いわゆる「つくり育てる」漁業が展開されている。このような産業の活性化の進展が、若い人々や非経営の定着を促進し、村内に活気と新たな発展のエネルギーをもたらしている。緑に覆われた森林、清冽な流水、変化に富む海岸線など、本村の自然環境は、全村公園化の構想の推進と村民の努力とが相まって、的確に保全されている。この自然環境は適切な管理の下に、住宅、公園、緑地、廃棄物処理施設、生活排水施設等並びに農業、漁業、観光等、村民の生活・生産基盤として整備され、活用されている。その結果、村民は安全で、快適性・利便性に富んだゆとりある住環境の下で、自然とふれあいながら楽しく暮らしている。


イチゴ狩り


黒糖


島酒


パイナップル


マンゴー


クルマエビ

恩納村

は、沖縄本島のほぼ中央部西海岸側に位置し、面積が50.8ｋ㎡で南北に25.4ｋｍ、東西1.2ｋｍと細長い形をしており、うるま市石川地区と隣接する部分は沖縄本島の東西に最も狭い地域にあたります。40kmに及ぶ起伏に富んだ海岸線は沖縄海岸国定公園に指定され、大型リゾートホテルが建ち並び年間250万人もの観光客が訪れる県内有数のリゾート地として発展してきました。幾つもの青が織りなす海は、訪れる人に癒やしを与えると同時にモズクやアーサ・海ぶどう（陸上養殖）の養殖がおこなわれるなど本村の貴重な資源となっています。農産物では、パッションフルーツやアテモヤ・花卉・切り葉・緑葉植物が生産され、恩納岳を中心とした緑深い小高い丘には、沖縄科学技術大学院大学が2012年に開学し、本村にも関係の深いリンゴの全ゲノム解読などの世界的成果を出しています。友好姉妹村である長野県川上村と連携した「シンカ・プロジェクト」は両村の新たな産業創出やブランド化の確立、収益源の向上を目的とし、農業を核とした友好交流を行っています。
「青と緑が織りなす活気あふれる恩納村」を将来像に、サンゴの再生事業や農地保全事業による豊かな自然環境の保全と再生に向けて、村民が一丸となった取組を進めています。


臨海養殖


パッションフルーツ


アテモヤ


ドラセナ(観葉植物)


小菊


海ぶどう


アーサ


モズク

金武町

金武町では、土地改良などの基盤整備と施設整備も相まい清らかな水源と豊かな自然環境をもつ特性を生かし、ターム（田芋）、花卉、マンゴー、パイン、さとうきび等の農産物が栽培されています。特にタームは、沖縄の伝統料理だけではなく、近年では田芋コロッケなどの総菜や田芋パイなどのスイーツとして加工するなど、新たな産業も生まれ、拠点産地に向けた活動も積極的に取り組んでおり町内、他市町村、県外での農産物即売会等での農林水産物の販売促進に努めています。

金武町の漁業の主な漁法は、刺し網・一本釣り・はえ縄・定置網・海面養殖などです。魚種別にみると、マグロ類・ブダイ類・ハタ類・その他魚類を中心にした生産が主体となっていますが、他にタコ類・海藻類なども生産されています。近年、中層型浮魚礁を設置し結節施設の改築工事を行い漁業環境の整備をすすめております。畜産部門では和牛農家による子牛生産も盛んになり、金武アグーや黒金豚などブランド豚の生産も行われております。

また、平成23年度に全面返還されたギンバル訓練場跡地を、エコツーリズム、スポーツツーリズム、医療ツーリズムの拠点として整備を進め、緑豊かな自然環境を生かし新しい金武町の魅力を生かした観光産業の成長を目指しています。


田んぼフェスタ


金武町の地酒


金武町の地酒


金武　たいもパイ


田芋チーズケーキ

北部圏域 市町村の紹介
市町村紹介
令和８年度

伊江村

は、本部半島の北西約９kmの洋上に位置する離島です。島の中央にはシンボルの城山（ぐすくやま）がそびえ立ち、標高172mの頂上から沖縄本島や周辺の島々が見渡せ、360度の絶景1格別です。北海岸は高さ60mの断崖絶壁が連なり、島の東側にはエメラルドグリーンに輝く伊江ビーチが広がります。本部港からわずか30分の船旅で多くの観光客や、近年では民泊体験で人気を集め、県内外から約５万人の修学旅行生が島を訪れます。

主な産業は農業や漁業など第一次産業で成り立っており、輪菊や冬瓜、島らっきょうなど７品目が県の拠点産地に認定されています。また、農産物や海産物の加工品も多く、特産品の品揃えも豊富です。


伊江村全景


肉用牛


テッポウユリ


ハイビスカス


輪菊(人菊)


島らっきょう


とうがん


グーマーミー


モンステラ

伊平屋村

は、沖縄県の最北端で、東シナ海洋上に浮かぶ離島村です。北緯27.2度、東経127度58分に位置し、那覇市から北方に117km、フェリー発着の今帰仁村運天港より41.1kmの距離にあります。

村は伊平屋島（面積20.66k㎡、周囲34.23km）と、野甫大橋でつながれた野甫島（1.06k㎡、4.8km）の２つの島からなり、田名・前泊・我喜屋・島尻・野甫の５つの字に分かれています。

年間を通じて安定した温暖気候で、水産業・農業を基幹産業としています。近年、村の活性化図るために、島の自然や歴史文化等の地域資源を活用した体験型観光振興に力を入れ、様々な取り組みを展開しています。


ハシルー上で阿麻和利と護佐丸が太刀で切り結ぶ


一口黒糖


モズク麺


モズク


あおさ


伊平屋村の地酒

伊是名村

は、沖縄本島の北方、北緯26度56分30秒、東経127度56分35秒に位置し、総面積は15.42k㎡で有人島の伊是名島のほか、現在は無人島の具志川島、屋那覇島、降神島の４島から成り立っています。伊是名島はほぼ中央を100mから120mの山系が連なり、これを分水嶺として海岸線に緩やかな勾配をもって農耕地が広がっています。集落は海岸沿いに発展し、南に伊是名、西に勢理客、北に内花、東に諸見、仲田の５ヶ字の集落からなっています。また、伊是名集落と勢理客集落はサンゴの石垣、フクギの並木、そして伝統的な赤瓦の屋根など、沖縄ならではの風景が多く残っています。

豊かな海、そして豊富な水に恵まれている伊是名島では、水産物や農産物を生かした特産品づくりが意欲的に行われています。特に、村の主要水産業である「もずく」養殖は近年、伊是名島ならではの収穫方法として漁場の特性を活かし、浅瀬で養殖した完熟前の「早摘みもずく」として冷蔵（チルド）したまま全国へ出荷されています。

伊是名村では、現在も数々の伝統行事が残っています。その多くは、農家が五穀豊穣を願うものであったり、海人たちの航海安全祈願や大漁祈願であったりしたのが始まりでした。時代の変化と共に風化していくことの多い伝統行事ですが、本村では、その多くがありのまま継承され、村民の生活の中に息づいており、故郷に対する愛情と誇りを育てることにも貢献しています。




早摘みもずく麺


早摘み生もずく


前円みそ

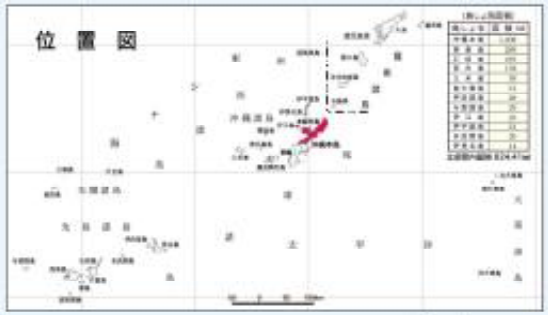

島産米・前円の里


伊是名村の地酒

令和８年度 北部管内事業位置図 S=1:200,000

本島北部／伊江村／伊平屋村／伊是名村

北部管内
令和８年度









凡例

国土地理院基図：国土地理院５万分１地形図に事業位置を配置

令和８年度 北部管内事業位置図 S=1:100,000

国頭村

事業地区位置図
国頭村管内

国頭村ミニ情報


やんばる学びの森


やんばる学びの森落成式


辺戸岬


ヤンバルクイナ展望台


ゆいゆい国頭


茅打ちバンタ


奥やんばるの里

国頭村
19 農地耕作条件改善事業（奥間）
33 農業基盤整備促進事業（比地）
拠点産地認定品目
マンゴー
タンカン
木材
小ぎく


海岸保全施設整備事業（点瀬）安田地区（完成後）

海岸保全区域一覧表（農水省所管）

水産庁所管 (m)

番号	海岸名	延長
県管理		
▲	安田	1,200
▲	辺土名	443
国頭村管理		
▲	国頭浜	518

農村振興局所管（県管理） (m)

番号	海岸名	延長
▲	浜	1,152
▲	辺土名	1,157
▲	辺戸	650
▲	奥世渡原	760
▲	宮渡	210

凡例
県営事業
団体営事業
ほ場の整備
農道の整備
用排水施設の整備
農地の防災・保全
農村の総合整備
漁港・漁場及び漁村機能施設の整備
県管理 / 市町村管理 海岸区域
海岸保全区域（農村振興局所管）
海岸保全区域（水産庁所管）
海岸保全区域（農地局所管）
海岸保全区域（国土保全局）
農振地域
ダム
国道
主要地方道
県道
広域基幹林道
自然公園

国土地理院許諾：国土地理院５万分１地形図に事業位置を記載